

第13回母乳育児支援を学ぶ九州教室

▶日時

2月7日(日)10:00~16:30

▶会場

福岡県立大学 大講義室(福岡県田川市伊田4395)

▶プログラム(予定)

- 「母乳育児における父親の役割と父親への支援を考える」
- 「母乳で育つ赤ちゃんの発育のバリエーションー健診で気になる母と子、家族への支援」山口直人(新生児科医, IBCLC) ほか

▶定員

150名(入金確認の先着順)

▶参加費

事前振込 5000円, 当日支払 6000円(2月1日以降の振込に適用)

▶申し込み方法

氏名(フリガナ, ローマ字表記を併記), 住所, 連絡先(電話番号, FAX番号, メールアドレスなど), 勤務先, 職種, 継続教育単位必要の有無, お子様連れの有無とお子様の年齢, キャンセル待ちをされるかどうかを明記のうえ, 件名を「第13回申し込み」として, kyuusyuukyousitumousikomi@yahoo.co.jp までお申し込みください。振込先などを記載したメールをお送りしますので, 参加費の振込をお願いします。入金確認後, 再度メールをお送りします。

▶申し込み締切

2月1日(月)

(定員に達した場合は, 早期に締め切ることがあります)

▶問い合わせ先

母乳育児支援を学ぶ九州教室事務局(担当: 小林)

✉kyuusyuukyousitu@yahoo.co.jp

日本母乳哺育学会勉強会

▶日時

2月11日(木・祝)

10:00~16:00

▶会場

首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス(東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル12階)

▶プログラム

- 「母乳育児の情報と母親のインターネット事情」鈴木智子, 宋美玄
- シンポジウム「授乳期の母親の栄養」丸山智美(金城学院大学教授), 山本よしこ(大阪南医療センター小児科), 臼井淳美(母親の立場から), 堤ちはる(地域の行政の立場から), 森昌代(母乳外来の立場から)

※シンポジウムについてののみ, IBLCE 継続教育単位発行予定。

▶参加費

- 事前申し込み(昼食付)
会員 5000円, 非会員 6000円
- 当日申し込み(昼食なし)
会員・非会員 6000円

▶申し込み方法

下記ウェブサイトのフォームから申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S91755473/>

上記から申し込みできない方に限り, FAX で受け付けます。

▶申し込み締切

1月31日(日)

先着 100名。定員になり次第, 締め切ります。キャンセルのないようをお願いいたします。

▶問い合わせ先

事務局

〒116-8551 東京都荒川区東尾久7-2-10 首都大学東京健康福祉学部看護学科母性看護学領域 橋亜希子宛て

☎FAX 03-3819-7168

✉tateaki@tmu.ac.jp

産前産後ケアセミナー

今, 求められている
「産前産後ケア」とは

▶日時

2月13日(土)9:30~17:00

▶会場

東京都助産師会館 5階講堂(東京都文京区音羽1-19-18)

▶対象

産前産後ケアの実践を行なう助産師・保健師・看護師など

▶プログラム

- 「産前産後ケアの理念と産後の女性の支援の必要性」市川香織(産前産後ケア推進協会代表)
- 「行政との連携で行う産後ケア事業の実際とこれからの課題」山本詩子(山本助産院院長)
- 「産前産後ケアに必須のスキルを身につけよう!」小野田レイ, ほか
- 「まとめにかえてーコミュニケーションスキルをさらに磨こう」市川香織

▶定員

70名

▶受講料

1万6200円(税込)

情報お待ちしています

告知したいイベント、セミナーなど、開催日の約2か月前までに、FAX、郵便、e-mail などでお送りください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室 FAX 03-5804-0485 ✉ josan@igaku-shoin.co.jp

▶申し込み方法

セミナー名、氏名、メールアドレス、郵便番号、住所、電話番号、連絡先(携帯の電話番号、メールアドレスなど必ず昼間に連絡の取れるもの)、勤務先を明記のうえ、メールまたはFAXでお申し込みください。

▶問い合わせ先

日本助産師会出版

✉ shuppan@midwifepc.co.jp

FAX 03-6915-3318

日本赤十字看護大学地域連携・フロンティアセンター
認定看護師のための
スキルアップセミナー

▶日時

2月27日(土)11:00~15:30

▶会場

日本赤十字看護大学広尾キャンパス 広尾ホール(東京都渋谷区広尾4-1-3)

▶プログラム

【午前の部】

- 基調講演「看護が誘導する新たな病院文化—安全性と安楽性(尊厳)の両立」川嶋みどり(日本赤十字看護大学名誉教授)

【午後の部】コース選択制

- ①糖尿病看護コース：「糖尿病看護のこれから—私たち認定看護師に求められていること」河口てる子(日本赤十字北海道看護大学学長)、ほか
- ②慢性呼吸器疾患看護コース：「COPDの身体活動性維持のための包括的呼吸リハビリテーション—効果的な支援に向けた連携、(慢性呼吸器疾患看護認定看護師の)活動への期待」武知由佳子(いきいきクリニック院長)、ほか

- ③認知症看護コース：「認知症看護における急性期病院と地域との連携・課題について」小栗智美(日本医科大学付属病院)、ほか

▶参加費

5000円

●振込先

三菱東京UFJ銀行、渋谷中央支店(345)、普通預金、1267503、口座名義：日本赤十字看護大学

▶申し込み方法

住所、氏名、所属、午後の部の参加希望コースを記載のうえ、メールまたはFAXにてお申し込みください。

▶申し込み締切

1月30日(土)

▶問い合わせ先

日本赤十字看護大学(事務局担当：小暮)

☎ 03-3409-0924

FAX 03-3409-0589

✉ skillupseminar@redcross.ac.jp

第41回
全国助産師教育協議会
全国研修会

▶日程

3月5日(土)~6日(日)

▶会場

浜松楽器博物館 2階 研修交流センター(静岡県浜松市中区中央3-9-1)

▶対象

教員、助産師、看護師、医師、学生など

▶テーマ

人・技・場—つながる力・つなげる力

▶プログラム

- 特別講演「離島での周産期医療の確立—多領域との連携の重要性」小田切幸平(名瀬徳洲会病院産婦人科部長)

- ワークショップ「教育力のskill up—学生支援の為の、学生のチーム力upの為のファシリテーション力up」日本ファシリテーション協会

- 教育講演①「ファミリーセンタードケア—日本におけるファミリーセンタードケアの在り方」寺部宏美(聖隷浜松病院NICU認定看護師)

- 教育講演②「e-learning—スマートフォンでも自己学習が可能な教育支援ツール」箕浦哲嗣(愛知県立大学教授)

ほか

▶参加費

会員1万円、非会員1万2000円

▶申し込み方法

下記ウェブサイトよりお申し込みください。

<https://v3.apollon.nta.co.jp/h27zenkoku/>

▶申し込み締切

2月19日(金)

(当日参加も可能です)

▶CLoCMiP レベルⅢ 認証申請

本研修を2日間受講した方に研修修了証(教育)を交付します。

▶問い合わせ先

第41回全国助産師教育協議会事務局

聖隷クリストファー大学助産学専攻科 久保田君枝

☎ 053-439-1400

FAX 053-439-1406

✉ zenjomid-hama@g.seirei.ac.jp